

2019(令和元)年度 5 月補正予算の概要

	ページ
I. 2019(令和元)年度 5 月補正予算の内容	1
II. 2019(令和元)年度 5 月補正予算書の概要	3

2019(令和元)年度 5月補正予算の概要

令和元年度予算は、平成31年3月14日開催の評議員会・理事会で決定され、4月1日から予算の執行が開始されましたが、平成30年度決算の確定、平成30年度未執行に係る予算の再計上、及び入学者の確定に伴う学生生徒等納付金について補正予算を編成します。

I. 2019(令和元)年度5月補正予算の内容

1. 決算の確定に伴う補正

平成30年度決算の確定に伴う、次の科目の予算額の補正

【資金収支補正予算書】

(単位：千円)

科目	既定予算額	補正額	補正後予算額	前年度決算時の科目
前期末未収入金収入	800,634	35,461	836,095	期末未収入金
前期末前受金	△4,653,468	419,620	△4,233,847	前受金収入
前年度繰越支払資金	15,488,779	1,323,101	16,811,880	翌年度繰越支払資金
前期末未払金支払支出	426,000	△25,753	400,247	期末未払金
前期末前払金	△200,488	19,994	△180,494	前払金支払支出

【事業活動収支補正予算書】

(単位：千円)

科目	既定予算額	補正額	補正後予算額	前年度決算時の科目
前年度繰越収支差額	△16,345,345	1,752,835	△14,592,510	翌年度繰越収支差額

注) 千円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

2. 平成 30 年度未執行に係る予算の再計上分

平成 30 年度に発注済みで、令和元年度に納品となる案件に対する予算措置
4 件 18,760 千円

【支出の部】

(単位：千円)

科 目	補正額	備 考
教育研究経費支出	3,748	消耗品費支出 3,500 支払修繕費支出 248
施設関係支出	15,012	構築物支出 2,052 建設仮勘定支出 12,960
計	18,760	

注) 千円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

3. 学生生徒等納付金収入について入学者の確定に伴う予算の減額措置

学生生徒等納付金収入の予算を見積もるにあたり、学部入学者の人数を入学定員 4,230 名 (1.0 倍) にて見積もっていたが、入学者数が確定し 462 名減の 3,768 名となったこと等に伴う予算減額措置。

【資金収支補正予算書】

資金収入の部

(単位：千円)

科目	補正額	備考
学生生徒等納付金収入	△478,780	授業料収入 △351,590
		入学金収入 1,630
		施設設備資金収入 △128,820

注) 千円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

Ⅱ. 2019(令和元)年度5月補正予算書の概要

1-1. 資金収支補正予算書

【資金収入の部】

(単位:千円)

科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
学生生徒等納付金収入	21,077,356	△478,780	20,598,576
手数料収入	1,035,745	0	1,035,745
寄付金収入	265,300	0	265,300
補助金収入	2,127,722	0	2,127,722
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	586,380	0	586,380
受取利息・配当金収入	159,997	0	159,997
雑収入	457,323	0	457,323
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	4,587,080	0	4,587,080
その他の収入	24,754,961	35,461	24,790,422
内訳) 第2号基本金引当特定資産取崩収入	11,659,000	0	11,659,000
施設整備引当特定資産取崩収入	7,418,000	0	7,418,000
借入金返済引当特定資産取崩収入	270,000	0	270,000
将来構想推進引当特定資産取崩収入	3,240,000	0	3,240,000
前期末未収入金収入	800,634	35,461	836,095
貸付金回収収入	7,327	0	7,327
預り金受入収入	10,000	0	10,000
資金収入調整勘定	△4,997,603	419,620	△4,577,982
内訳) 期末未収入金	△344,135	0	△344,135
前期末前受金	△4,653,468	419,620	△4,233,847
資金収入合計	50,054,262	△23,699	50,030,563
前年度繰越支払資金	15,488,779	1,323,101	16,811,880
収入の部合計	65,543,040	1,299,402	66,842,442

【資金支出の部】

科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
人件費支出	12,672,217	0	12,672,217
教育研究経費支出	7,872,884	3,748	7,876,632
管理経費支出	2,199,583	0	2,199,583
借入金等利息支出	48,796	0	48,796
借入金等返済支出	378,320	0	378,320
施設関係支出	11,496,940	15,012	11,511,952
設備関係支出	1,314,198	0	1,314,198
資産運用支出	14,975,000	0	14,975,000
その他の支出	568,971	△25,753	543,218
内訳) 貸付金支払支出	1,000	0	1,000
前期末未払金支払支出	426,000	△25,753	400,247
前払金支払支出	141,971	0	141,971
[予備費]	100,000	0	100,000
資金支出調整勘定	△624,488	19,994	△604,494
内訳) 期末未払金	△424,000	0	△424,000
前期末前払金	△200,488	19,994	△180,494
資金支出合計	51,002,421	13,001	51,015,422
翌年度繰越支払資金	14,540,619	1,286,401	15,827,020
支出の部合計	65,543,040	1,299,402	66,842,442
支払資金の増減額	△948,160	△36,700	△984,859

注) 千円未満の端数については、四捨五入しています。

【資金収入の部】

○学生生徒等納付金収入

4億7,878万円を減額補正し、補正後予算額は、205億9,858万円となります。

当初学部新入生の人数を入学定員4,230名にて見積もっていましたが、入学者数が確定し462名減の3,768名となりました。

○その他の収入（前期末未収入金収入）

平成30年度決算の確定に伴い、3,546万円を補正し、補正後予算額は、247億9,042万円となります。

○資金収入調整勘定（前期末前受金）

平成30年度決算の確定に伴い、4億1,962万円を補正し、補正後予算額は、45億7,798万円となります。内容は、令和元年度入学者の入学手続き金などが確定したことによるものです。

○前年度繰越支払資金

平成31年3月31日現在での現金・預金の残高が確定したことにより補正を行います。13億2,310万円の補正を行い、令和元年度に繰り越された支払資金（現金・預金）は、168億1,188万円となりました。

【資金支出の部】

○教育研究経費支出

375万円を補正し、78億7,663万円を計上します。

補正予算の内容は、平成30年度未執行に係る予算の再計上分として、消耗品費支出350万円、支払修繕費支出25万円です。

○施設関係支出

1,501万円を補正し、115億1,195万円を計上します。

補正予算の内容は、平成30年度未執行に係る予算の再計上分として、構築物支出205万円、建設仮勘定支出1,296万円です。

○その他の支出（前期末未払金支払支出）

2,575万円を補正し、5億4,322万円を計上します。

補正予算の内容は平成30年度決算の確定に伴い、前期末未払金支払支出が4億25万円となりました。

○資金支出調整勘定（前期末前払金）

1,999万円を補正し、△6億449万円を計上します。

補正予算の内容は平成30年度決算の確定に伴い、前期末前払金が1億8,049万円となりました。

注) 文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

1-2. 活動区分資金収支補正予算書

(単位:千円)

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
教育活動による資金収支			
収入計 (A)	25,549,826	△478,780	25,071,046
学生生徒等納付金収入	21,077,356	△478,780	20,598,576
手数料収入	1,035,745	0	1,035,745
特別寄付金収入	265,300	0	265,300
経常費等補助金収入	2,127,722	0	2,127,722
付随事業収入	586,380	0	586,380
雑収入	457,323	0	457,323
支出計 (B)	22,744,684	3,748	22,748,432
人件費支出	12,672,217	0	12,672,217
教育研究経費支出	7,872,884	3,748	7,876,632
管理経費支出	2,199,583	0	2,199,583
差引 (C) = (A-B)	2,805,142	△482,528	2,322,614
調整勘定等 (D)	407,188	418,114	825,301
教育活動資金収支差額 (E) = (C+D)	3,212,330	△64,415	3,147,915
施設整備等活動による資金収支			
収入計 (F)	19,377,000	0	19,377,000
特定資産取崩収入	19,377,000	0	19,377,000
支出計 (G)	24,211,138	15,012	24,226,150
施設・設備関係支出	12,811,138	15,012	12,826,150
特定資産繰入支出	11,400,000	0	11,400,000
差引 (H) = (F-G)	△4,834,138	△15,012	△4,849,150
調整勘定等 (I)	6,545	47,855	54,400
施設整備等活動資金収支差額 (J) = (H+I)	△4,827,593	32,843	△4,794,750
小計 (K) = (E+J)	△1,615,264	△31,572	△1,646,835
その他の活動による資金収支			
収入計 (L)	4,737,324	0	4,737,324
借入金等収入	0	0	0
特定資産取崩収入	4,560,000	0	4,560,000
その他収入	17,327	0	17,327
受取利息・配当金収入	159,997	0	159,997
支出計 (M)	4,103,116	0	4,103,116
借入金等返済支出	378,320	0	378,320
特定資産繰入支出	3,575,000	0	3,575,000
その他支出	101,000	0	101,000
借入金等利息支出	48,796	0	48,796
差引 (N) = (L-M)	634,208	0	634,208
調整勘定等 (O)	32,896	△5,128	27,768
その他の活動資金収支差額 (P) = (N+O)	667,104	△5,128	661,976
支払資金の増減額 (Q) = (K+P)	△948,160	△36,700	△984,859
前年度繰越支払資金 (R)	15,488,779	1,323,101	16,811,880
翌年度繰越支払資金 (S) = (Q+R)	14,540,619	1,286,401	15,827,020

注) 千円未満の端数については、四捨五入しています。

(1) 教育活動による資金収支

教育活動資金収入計(A)は、学生生徒等納付金収入を4億7,878万円補正したことにより250億7,105万円となりました。

教育活動資金支出計(B)は、教育研究経費支出を375万円補正したことにより227億4,843万円となりました。

教育活動資金収入計(A)から教育活動資金支出計(B)を差し引いた、差引(C)は23億2,261万円となり、平成30年度決算の確定に伴い補正した調整勘定等(D)8億2,530万円を加算した教育活動資金収支差額(E)は、31億4,791万円となる見込みです。

(2) 施設整備等活動による資金収支

施設整備等活動資金収入計(F)は193億7,700万円、施設整備等活動資金支出計(G)は242億2,615万円、差引(H)は△48億4,915万円となり、補正した調整勘定等(I)5,440万円を加味した施設整備等活動資金収支差額(J)は、△47億9,475万円となる見込みです。

また、教育活動資金収支差額(E)と施設整備等活動資金収支差額(J)の計(K)は、△16億4,684万円となる見込みです。

(3) その他の活動による資金収支

その他の活動資金収入計(L)は47億3,732万円、その他の活動資金支出計(M)は41億312万円、差引(N)6億3,421万円、平成30年度決算の確定に伴い補正した調整勘定等(O)2,777万円を加味した、その他の活動資金収支差額(P)は、6億6,198万円となる見込みです。

以上の結果、支払資金の増減額(Q)は、△9億8,486万円となる見込みで、補正した前年度繰越支払資金(R)168億1,188万円を加えた翌年度繰越支払資金(S)は、158億2,702万円を見込んでいます。

注)文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。

2. 事業活動収支補正予算書

(単位:千円)

区 分 / 科 目	既定予算額	補正額	補正後予算額
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	21,077,356	△478,780	20,598,576
手数料	1,035,745	0	1,035,745
寄付金	322,244	0	322,244
経常費等補助金	2,127,722	0	2,127,722
付随事業収入	586,380	0	586,380
雑収入	457,323	0	457,323
教育活動収入計 (A)	25,606,770	△478,780	25,127,990
事業活動支出の部			
人件費	12,715,352	0	12,715,352
教育研究経費	9,730,528	3,748	9,734,276
管理経費	2,273,347	0	2,273,347
教育活動支出計 (B)	24,719,227	3,748	24,722,975
教育活動収支差額 (C) = (A-B)	887,543	△482,528	405,015
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	159,997	0	159,997
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計 (D)	159,997	0	159,997
事業活動支出の部			
借入金等利息	48,796	0	48,796
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計 (E)	48,796	0	48,796
教育活動外収支差額 (F) = (D-E)	111,201	0	111,201
経常収支差額 (G) = (C+F)	998,744	△482,528	516,216
特別収支			
事業活動収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	56,944	0	56,944
特別収入計 (H)	56,944	0	56,944
事業活動支出の部			
資産処分差額	8,300	0	8,300
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計 (I)	8,300	0	8,300
特別収支差額 (J) = (H-I)	48,644	0	48,644
[予備費] (K)	100,000	0	100,000
基本金組入前当年度収支差額 (L) = (G+J-K)	947,388	△482,528	464,860
基本金組入額合計 (M)	△8,883,463	△15,012	△8,898,475
当年度収支差額 (N) = (L+M)	△7,936,075	△497,540	△8,433,615
前年度繰越収支差額 (O)	△16,345,345	1,752,835	△14,592,510
翌年度繰越収支差額 (P) = (N+O)	△24,281,420	1,255,294	△23,026,125
(参考)			
事業活動収入計 (Q) = (A+D+H)	25,823,711	△478,780	25,344,931
事業活動支出計 (R) = (B+E+I)	24,776,323	3,748	24,780,071
事業活動収支差額比率 (S) = (L/Q)	3.7%	△1.9%	1.8%

注) 千円未満の端数については、四捨五入しています。

○補正後の収支状況

教育活動収入計（A）は学生生徒等納付金を補正したことにより 251 億 2,799 万円を見込んでいます。教育活動支出計（B）は平成 30 年度未執行に係る予算の再計上分 375 万円補正したことにより 247 億 2,298 万円を見込んでいます。その結果、教育活動収入計（A）から教育活動支出計（B）を差し引いた教育活動収支差額（C）は 4 億 501 万円となり、教育活動収支差額（C）と教育活動外収支差額（F）を合算した経常収支差額（G）は 5 億 1,622 万円を見込んでいます。

経常収支差額（G）と特別収支差額（J）を合算し、予備費（K）を減じた基本金組入前当年度収支差額（L）は 4 億 6,486 万円となり、事業活動収入計（Q）で除した事業活動収支差額比率（S）は、1.8%となっています。

基本金組入額合計（M）は、構築物、建設仮勘定の平成 30 年度未執行に係る予算の再計上分として 1,501 万円補正を行い 88 億 9,848 万円となりました。基本金組入前当年度収支差額（L）から、基本金組入額合計（M）を差し引いた当年度収支差額（N）は、4 億 9,754 万円減の△84 億 3,362 万円となりました。

前年度繰越収支差額（O）は、平成 30 年度決算の確定に伴い、既定予算額に対し 17 億 5,283 万円を補正し、△145 億 9,251 万円となります。

以上の補正の結果、翌年度繰越収支差額（P）は、△242 億 8,142 万円から△230 億 2,613 万円に増加する見込みです。

注) 文中の金額は、万円未満を四捨五入して表記しているため、計算上一致しない場合があります。